

# 第5回日本放射光学会 放射光基礎講習会 「よくわかる放射光科学講座」報告

日本放射光学会 行事幹事 松田 巖 (東京大学物性研究所)

日本放射光学会では水木会長の2013年度活動方針に基づき、放射光科学の裾野の拡大と放射光科学入門者に向けた放射光基礎教育の充実を目的とした第5回放射光基礎講習会「よくわかる放射光科学講座」を我が国の各放射光施設およびユーザー・団体と協力して開催しました。

主な対象者は放射光を新たに利用して研究や開発を始めようとしている学生・社会人ですが、それ以外にも“放射光をさらに活かした研究・開発を進めたい”といったお考えの方にも配慮した内容にしました。また講習会では最先端の研究ツールとしての放射光の特徴やその応用事例を紹介することによって、他分野の研究者に対しても放射光利用研究の具体的なアイデア提供も行いました。講習会は2013年8月2日(金)、3日(土)の2日間にわたり東京大学工学部5号館52号講義室にて行われ、両日合わせて64名の方にご参加いただきました。1日目の終わりに技術交流会を設けて講師と参加者全員を無料で招待し、議論を愉しんでいただきました。

講習会での講義は放射光の概論から放射光実験の基礎、そして先端研究の紹介と進行していきました。どの講義もとても勉強になるだけでなく、参加者が楽しめる工夫がなされており大変面白かったです。また今回の講習会では講師の先生方には「参加者が家族や知人に語る事ができる放射光に関する面白いエピソード」をお願いしており、それぞれの講義にて「鉄板ネタ」をご披露いただきました。主催者である私自身も本当に愉しんで受講させていただきました。

図1 講習会ポスター (堀場行事委員作)



図2 講師の先生方  
(左より、中井泉先生、北村英男先生、村上洋一先生、木村昭夫先生、八木伸也先生、大橋治彦先生、足立伸一先生)  
素晴らしい講義をしていただき、本当にありがとうございました！



図3 講習会の様子。  
木村先生の講義では回折格子やペルチェ素子を用いた体験型の講義が実施されました。



図4 技術交流会の様子

ました。

講習会プログラムは以下の通りです。

プログラム  
〈8月2日(金)〉

- 13:00 開会挨拶 水木純一郎会長  
(行事幹事が代理として挨拶)
- 13:10 趣旨説明 松田巖行事幹事
- 13:20-14:50 「実例で学ぶ放射光 X 線分析の魅力」  
中井 泉 (東京理科大)
- 14:50-15:00 休憩
- 15:00-16:30 「放射光源とは」  
北村英男 (理研名誉研究員)
- 17:00-18:30 技術交流会

〈8月3日(土)〉

- 9:00-10:25 「放射光によって解き明かされる物質構造の謎」  
村上洋一 (KEK-PF)
- 10:25-10:35 休憩
- 10:35-12:00 「ナノから量子: 紫外線～軟 X 線で見る微小領域の世界」  
木村昭夫 (広大)

- 12:00-13:00 昼休憩
- 13:00-14:25 「放射光を使うメリット: 実はこんな使い方もできます」  
八木伸也 (名大)
- 14:25-14:35 休憩
- 14:35-16:00 「放射光ビームライン光学技術入門」  
大橋治彦 (JASRI)
- 16:00-16:10 休憩
- 16:10-17:35 「放射光実験の最先端は今!」  
足立伸一 (KEK-PF)
- 17:35-17:40 閉会の挨拶 水木純一郎会長  
(行事幹事が代理として挨拶)

講習会参加者には今後の参考としてアンケートにご協力いただきました (アンケート回収率61%)。まず受講者についてですが、図5はその内訳、身分、そして放射光の利用年数をまとめたものです。参加者は学会会員・学会学生会員・共催団体職員 (会員) が大部分を占め、特に学生 (院生・学部生) の参加が多かったです。また参加費については会員割引があるため、講習会にて日本放射光学会に入会された方もおられました。そして放射光の利用年数については未経験者と3年以内の利用者で占められていました。本講習会ではその趣旨通りに、これから放射光の利用を考えている方や放射光科学についての理解を深めたい初心者の方々にお集まりいただきました。

講義に対する参加者の感想ですが、アンケートの質問として「印象に残った講義」をまとめたところ図6のようになりました。参加者それぞれ好みの講義があったようで、選ばれた講義はほぼ均等に分布していました。このことは全ての講義が素晴らしかったことを反映しているかと思えます。アンケートでは講習会について100%の方が「有意義」と答え、さらに技術交流会についても100%の方が「楽しかった」と答えてもらえました。一方、アンケート意見欄では「前回の評判がよかったので来ました」、「非常に分かりやすく勉強になった」、「講師1人1人の話が面白かった」など、企画・運営をした側として大変嬉しいコメントを頂戴することができました。

最後になりましたが、このたびご多忙にも関わらず講義

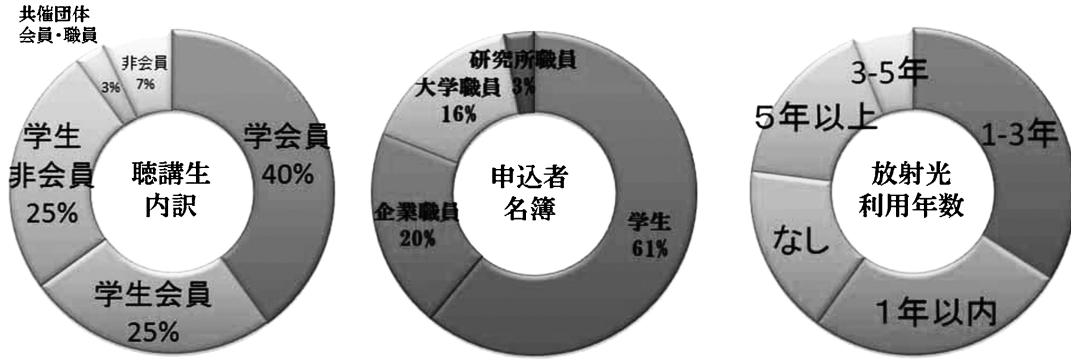


図5 集計結果：参加者内訳

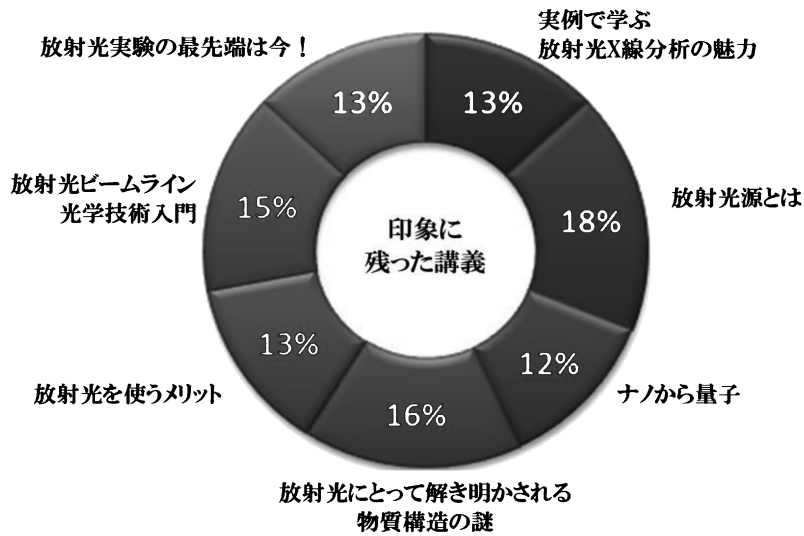


図6 印象に残った講義に関するアンケート結果

資料をご準備され、そして素晴らしい講義をしていただいた講師の先生方に、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。そして本講習会においては会場確保に協力していただいた尾嶋教授に深く感謝いたします。また本講習会の

事務手続きを円滑に進めていただいた佐藤亜己奈様と、企画・運営を実施してくれた行事委員の皆様にも厚く御礼申し上げます。